

技術ノート KGTN 2014111703

現象

[GGH4.X] クライアント側のプリンタへ出力する仕組みについて知りたい。

説明

クライアント印刷機能が有効な場合、クライアント側にあるプリンタに対応するプリンタ（プロキシ・プリンタと呼ばれます）がログオン直後に生成されます。GG 上で動作するアプリケーションでこのプロキシ・プリンタに出力することで、対応するクライアント側のプリンタへ出力（印刷）されます。

サーバー側からクライアント側へ印刷ジョブを転送する時に、プリンタドライバ独自の形式で転送する方式（**Windows Printer Drivers**）と、PDF ファイルの形式で転送する方式（**Universal Printer Driver**）の2つの方式があります。前者はプリンタの機能をフルに利用出来ますが（例：用紙の余白を限りなく狭く印刷する）、事前にサーバー側にプリンタドライバをインストールしておく必要があります。後者はサーバー側にプリンタドライバをインストールする必要がなく、クライアント側に存在するプリンタの機種やドライバの種類等が特定出来ない場合に非常に有効です。なお、この2つの方式の選択は、クラスタマネージャで行うことが出来ます（注：両方式を有効にすることで、ユーザーがプリンタ毎に方式を選択することも可能です）。

Last reviewed: Nov 17, 2014
Status: DRAFT
Ref: NONE
Copyright © 2014 kitASP Corporation